第１章

事業の概要

1 目　的

グローバル化が進展する現代において、国際社会・地域社会を牽引する次世代リーダーが求められている。こうした観点から、「世界青年の船」事業（SWY）は、世界各地から多様なバックグランドを持つ青年が集い、ディスカッションやワークショップ、文化交流を通じて異文化対応力、コミュニケーション力、リーダーシップ、マネジメント力の向上を図ることで、これらの能力を発揮して国際化の進展する社会に多大な貢献ができる青年を育成し、併せてグローバルな人的ネットワークを構築することを目的に実施されている。

令和２年に拡大した新型コロナウイルス感染症により、その後２年間は、青年及び事業関係者の安全を十分に確保することが困難であることから、船上における活動を中心とした対面交流を中止し、オンライン方式により事業を実施してきた。今年度はこれまで行ってきた「世界青年の船」事業の特色を生かしつつ、約１か月間にわたるオンライン交流及び約２週間の対面交流によるハイブリット方式において、ディスカッションやセミナーなどの各種の研修や交流活動を実施した。

2 デリゲーション（参加国代表団）

オーストラリア連邦	AUS	オマーン国	OMA
バーレーン王国	BRN	ペルー共和国	PER
ブラジル連邦共和国	BRA	ポーランド共和国	POL
カナダ	CAN	南アフリカ共和国	RSA
日本	JPN	スウェーデン王国	SWE
メキシコ合衆国	MEX		合計11か国

＜デリゲーションの構成＞
日本：ナショナル・リーダー（NL）１名、サブ・ナショナル・リーダー（SNL）１名、参加青年（PY）51名
日本以外の各国：　NL１名、PY８名

3 組　織

(1) 事務局
事務局は、本事業の運営管理を行う。

(2) ファシリテーター
８名のファシリテーター（各テーマ１名）が、コース・ディスカッションを円滑に運営実施する。

(3) ナショナル・リーダー（NL）、サブ・ナショナル・リーダー（SNL）
各デリゲーションに、NL１名を置く。日本は、NLを２名置き、１名をSNLとする。SNLはNLを助け、NLと同等の役割を担う。
NL・SNLは、各デリゲーションを代表し、自国の参加青年（PY）を統率する。また、NL会議の構成員として、事務局からの依頼に従い、事業期間中の生活、活動の基本的事項について協議し、決定する。

(4) 参加青年（PY）
PYは、各国PYと協調し、団体行動の下に各種活動を行う。

a. ユース・リーダー（YL）
各デリゲーションは、PYの中から、YL１名を選任する。（日本は、YLを２名置く。）YLは、各国PYの活動について連絡・調整の任に当たる。

b. グループ・リーダー（GL）

コース・ディスカッション及び地方プログラムにおいて、各国PYで構成される８つのコース・ディスカッション・グループを基礎単位として行動する。各グループにはGL１名を置く。

GLは、対面交流開始時に、各コース・ディスカッション・グループのPYの中から、当該グループのPYの同意を得て、ファシリテーターが指名する。（GLは、YLあるいは委員会との兼任が可能。）

GLは、当該グループのファシリテーターを補佐し、各グループをとりまとめ、ファシリテーターとPY間の連絡役を担う。

c. 委員会

PY間の交流を図り、相互の有効と理解を促進することを目的とする様々な行事・活動を企画、実施するために、全PYがいずれかの委員会のメンバーとなる。

(a) イベント委員会

イベント委員会は、仮想空間における交流でのイベントの企画・運営や、対面交流中に開催するイベントの企画・運営、自主活動の管理（自主活動を主催したい青年の集約、開催日時の調整、開催場所の調整、必要物品の聞き取り、プレス委員会と連携してイベント告知、等）に当たる。

(b) プレゼンテーション委員会

ナショナル・プレゼンテーションは各デリゲーションにより企画・実施される。プレゼンテーション委員会は、各国のナショナル・プレゼンテーションの運営補助や、GLと連携してサマリー・フォーラムの運営に当たる。

(c) プレス委員会

プレス委員会は、活動の記録用写真撮影、広報用（SNS等）の素材作り、報告書用の活動レポートの集約、イベント委員会と連携して自主活動で実施するイベント告知のサポートに当たる。

(d) セミナー委員会

セミナー委員会は、ピア・ラーニング・セミナーの運営（ピア・ラーニング・セミナーを主催したいPYの集約、開催日時の調整、開催場所の調整、必要物品の聞き取り、等）に当たる。

(e) ユース・リーダー（YL）委員会

YL委員会は、各デリゲーションのPYの代表者として、PY間の連絡・調整、NL及びADMとの連絡・調整に当たる。

4 事業の準備日程

参加国政府担当者等会議	令和４年８月 25 日（木）
参加各国の本事業の業務を所掌する行政機関の職員及び事後活動組織の代表となる者が、事業の目的等について十分に理解を深め、PY 及び NL の選考・推薦方針等についてオンラインにより確認を行った。この会議の後、推薦のあったOPY のコース・ディスカッション・グループの割当て、参加者の決定を行った。	
ファシリテーター会議	令和４年９月３日（土）、９月 10 日（土）
事業全体の円滑かつ効果的な実施を図るため、コース・ディスカッションを担当するファシリテーター８名の出席を得て、事業の目的等について認識を共通にするとともに、その運営についてオンラインによる打合せを行った。また、ファシリテーターは９月 16 日から実施された日本参加青年事前研修にオンラインで参加し、JPY に対してコース概要やディスカッション講座をコースごとに行った。	
日本参加青年事前研修	令和４年９月 16 日（金）～ 20 日（火）
JPY が事業の趣旨及び目的を十分に理解し、PY としての心構えを養い、団体活動の基本を習得させることなどを目的とし、国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて合宿形式で実施した。JPY は 11 月から始まるオンライン交流に向けて様々な活動単位で準備を進め、日本 NL 及び SNL の主導の下でチームビルディングなどを行った。	
地方プログラム受入県市担当者等会議	令和４年９月 30 日（金）、令和５年１月 11 日（水）
令和５年２月にコース・ディスカッション・グループ単位で PY を受入れる８県市（青森県、宮城県、神奈川県、鳥取県、岡山県、高知県、大分県、函館市）の地方公共団体担当者及び青年国際交流協力団体に対し、表敬訪問、テーマに沿った施設視察、文化体験等のプログラムを企画するための会議を、第１回目は都内において対面で、第２回目はオンライン形式で実施した。これを受け、各県市は受入れのための各種調整を行い、対面交流プログラムの前に最終日程を作成した。また、令和４年 11 月～ 12 月にかけて、内閣府職員及び支援業務の委嘱先である（一財）青少年国際交流推進センターの職員が各受入県市を訪問し、現地視察と打合せを行った。	

ナショナル・リーダー会議	令和4年10月15日（土）、10月22日（土）
本事業及びPYの活動をより円滑かつ効果的に進めていく上で必要な事前協議を行うため、参加各国のＮＬ等が一堂に会してオンライン形式で実施した。会議では事業の目的、オンライン交流での活動、対面交流時の生活面に関する基本ルール、オンライン交流から対面交流までの間の各種準備等について内閣府から説明を行い、会議後はNL間で本事業実施に関する事項について、綿密な協議が行われた。	
オンライン交流1 （バーレーン、日本、オマーン、ポーランド、南アフリカ、スウェーデン）	令和4年11月26日（土）、12月3日（土）、 12月10日（土）
オンライン交流2 （オーストラリア、ブラジル、カナダ、日本、メキシコ、ペルー）	令和4年11月27日（日）、12月4日（日）、 12月11日（日）
仮想空間における交流	令和4年11月19日（土）～12月28日（水）
コース・ディスカッションを中心として、世界を2地域（西側地域：アフリカ・欧州・中東及び東側地域：北中南アメリカ・大洋州）に分けて、各地域3日間で実施した。各地域1日目の開講式では、小倉將信内閣府特命担当大臣が、ビデオメッセージで開会の挨拶を行った。オンライン交流はOPYが来日する前にJPYと交流することで、相互理解や友好関係の構築を図り、OPYが来日してからの対面交流がより円滑に導入・進行できることも目的としており、公式プログラム外の仮想空間における自主活動や自由なコミュニケーション及び対面交流に向けたナショナル・プレゼンテーションや自主活動企画等の準備を通して、PY間に深い絆が生まれた。	
対面交流	令和5年2月7日（火）～20日（月）
OPY等が令和5年2月7日に来日し、デリゲーション活動を経て2月8日午後から、全PYが合流した。合流後はプログラムに沿って各種活動を行い、2月14日までは成田市のANAクラウンプラザホテル成田においてコース・ディスカッション及び課題別視察、ピア・ラーニング・セミナー、ナショナル・プレゼンテーション、自主活動を実施し、またNLや代表青年は秋篠宮佳子内親王殿下御引見及び総理大臣表敬を実施した。2月15日～18日はコース・ディスカッション・グループ単位で地方プログラムを実施し、2月19日～20日は都市センターホテルにおいてサマリー・フォーラムに向けた準備及び発表を行った。サマリー・フォーラムは、Zoomにおいて一般公開され、たくさんの視聴者が本事業の成果を見届けた。また、2月20日の解散式には、小倉將信内閣府特命担当大臣がPYに対して慰労の言葉を述べ、交流各国デリゲーション代表であるNLとの記念品交換及び記念撮影を行った。全てのプログラムを完遂し、OPY等は2月21日に帰国の途に就いた。	
日本参加青年事後研修	令和5年2月21日（火）～22日（水）
JPYは、引き続き都市センターホテルにおいて、事後研修を実施した。事後研修はNL主導の下事業の振り返りやまとめを行い、今後の社会活動への積極的な参画に資するための方法を探った。	

5 事業日程

（1）オンライン交流

※ JPYは、オンライン交流１、２のいずれか一方の日程に参加した。

※ オンライン交流の日程を含む前後の期間（令和４年11月19日（土）～12月28日（水））において、仮想空間における交流（自由参加、PY主体の企画・運営）が行われた。

【オンライン交流１（バーレーン、日本、オマーン、ポーランド、南アフリカ、スウェーデン）】

			17:00-18:00（日本時間）	18:15-20:00（日本時間）
1	11月26日	土	開講式（全体会）	コース・ディスカッション①
2	12月3日	土	NL主導のワークショップ（全体会）	コース・ディスカッション②
3	12月10日	土	NL主導のワークショップ（全体会）	コース・ディスカッション③

【オンライン交流２（オーストラリア、ブラジル、カナダ、日本、メキシコ、ペルー）】

			8:00-9:00（日本時間）	9:15-11:00（日本時間）
1	11月27日	日	開講式（全体会）	コース・ディスカッション①
2	12月4日	日	NL主導のワークショップ（全体会）	コース・ディスカッション②
3	12月11日	日	NL主導のワークショップ（全体会）	コース・ディスカッション③

(2) 対面交流

※ ２月７日及び８日のオリエンテーション終了（PCR検査①の結果判明）まで、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、デリゲーションを跨ぐような対面交流を控えて活動が行われた。（JPYとOPYは別のホテルに宿泊。）

※ ２月12日に、より多くのPYと交流できるよう、ルームチェンジが行われた。

			午前①	午前②	午後①	午後②	午後③	夜①	夜②	宿泊
		9:00	10:00-11:00	11:00-12:00	14:00-15:00	15:00-16:00	16:00-17:00	19:00-20:00	20:00-21:00	
2月7日	火		[OPY] 来日／オリエンテーション／デリゲーション・ミーティング							ホテル（成田）
			[JPY] 集合／オリエンテーション／デリゲーション・ミーティング							
2月8日	水	PCR 検査①	自主活動（オンライン）／デリゲーション・ミーティング			オリエンテーション		委員会ミーティング	自主活動	ホテル（成田）
2月9日	木		モーニング・アセンブリー	参集式（11:30-12:00）	コース・ディスカッション④		自主活動	自主活動		ホテル（成田）
2月10日	金		課題別視察①					ナショナル・プレゼンテーション（JPN, AUS, BRN）		ホテル（成田）
2月11日	土	モーニング・アセンブリー	コース・ディスカッション⑤		ピア・ラーニング・セミナー①（14:00-15:15）	ピア・ラーニング・セミナー②（15:30-16:45）		ナショナル・プレゼンテーション（BRA, CAN, MEX）		ホテル（成田）
2月12日	日	モーニング・アセンブリー	コース・ディスカッション⑥		事後活動セッション		委員会ミーティング	オリエンテーション（地方プログラム）写真撮影		ホテル（成田）
2月13日	月	PCR 検査②	課題別視察②					ナショナル・プレゼンテーション（OMA, PER, POL）		ホテル（成田）
2月14日	火	モーニング・アセンブリー	コース・ディスカッション⑦		ピア・ラーニング・セミナー③（14:00-15:15）	ピア・ラーニング・セミナー④（15:30-16:45）		ナショナル・プレゼンテーション（RSA, SWE）（19:45-21:00）		ホテル（成田）
		NL 及び PY 代表者による秋篠宮佳子内親王殿下御引見・内閣総理大臣表敬訪問								
2月15日	水		東京から出発		地方プログラム					ホテル（8県市）
2月16日	木		地方プログラム							ホテル（8県市）
2月17日	金		地方プログラム							ホテル（8県市）
2月18日	土		地方プログラム		東京へ移動			自主活動		ホテル（東京）
2月19日	日		コース・ディスカッション（まとめ）		コース・ディスカッション（サマリー・フォーラム準備、レポート作成）		コース・ディスカッション（自己評価）	自主活動		ホテル（東京）
2月20日	月	モーニング・アセンブリー	サマリー・フォーラム準備		サマリー・フォーラム（12:30-15:30）		解散式（15:45-16:30）	帰国準備		ホテル（東京）
2月21日	火		[OPY] 離日							

(3) 地方プログラム

a. CD-1大分県

月日	時間	活動内容
2月15日 (水)	14:15 16:00-16:40 16:50-17:30 18:00	大分空港着 かまど地獄訪問 地獄温泉ミュージアム訪問 夕食 (Beppu Bold Kitchen)
2月16日 (木)	9:30-10:00 10:30-12:10 12:50 13:00-13:55 14:05-15:30 16:30-17:30 18:00-19:00	吉田一生大分県副知事表敬訪問 大分市立上野ヶ丘中学校訪問 ・各クラスで交流 障害者の働くレストラン「Café シャリテ」訪問 ・障害者雇用について概要説明 昼食 シルバー人材センター訪問 (高齢者活躍業務や学童保育見学) オプションツアー (別府駅周辺散策、プール体験) 夕食 (別府郷土料理油屋熊八亭)
2月17日 (金)	9:00-12:00 12:00-13:00 13:30-15:00 15:30-17:00 18:00-19:00	立命館アジア太平洋大学訪問 ・キャンパスツアー ・国際経営学部長講義 (ダイバーシティ&インクルージョンについて) ・グループ・ディスカッション、成果発表 昼食 (立命館アジア太平洋大学学食) 明礬温泉湯の里訪問 ・16代目女将による講義 別府市竹細工伝統産業会館訪問 夕食 (とよ常本店)
2月18日 (土)	9:20-10:00 11:40-12:40 13:00-14:00 14:15 14:55	鉄輪温泉散策 トキハ別府店訪問 昼食 (大分空港) 解散式 (大分空港) 大分空港発

b. CD-2高知県

月日	時間	活動内容
2月 15 日 （水）	12:40 13:30 15:10-15:40 15:40-16:25 18:00	高知龍馬空港着 昼食（レストラングドラック） 横畠浩治高知県文化生活スポーツ部副部長、岡田哲也高知県子ども・福祉政策部人権・男女共同参画課長表敬訪問 男女共同参画に関する高知県及びこうち男女共同参画センター「ソーレ」の取組紹介 夕食（中華料理店「楓林」）
2月 16 日 （木）	9:45-11:30 11:30-13:30 13:30-16:45 18:00	高知の歴史と文化から学ぶ女性のエンパワーメント ・坂本龍馬を教育した姉と命を救った妻 ・高知から始まった日本の婦人参政権 ・山内一豊と妻のサクセスストーリー ・女性パワーが炸裂するよさこい祭り ・女性が活躍する高知県 IYEO の青少年活動 ・妻が支えた世界的植物学者 牧野富太郎 ・高知城、ひろめ市場、日曜市 昼食（木曜市） 地元青年とのディスカッション(ジェンダー平等、女性の活躍、バーチャル法案:クオーター制) 夕食（焼鳥居酒屋「てんてけてん高知店」）
2月 17 日 （金）	9:30-10:30 10:30-12:00 12:00-13:30 14:30-16:30 17:00-19:50	高知県立高知城歴史博物館訪問 高知城訪問 昼食 高知県立坂本龍馬記念館訪問、桂浜散策 夕食（イオン高知）
2月 18 日 （土）	9:30-11:00 12:00-12:50 13:20	高知県立牧野植物園訪問 昼食（高知龍馬空港） 高知龍馬空港発

c. CD-3函館市

月日	時間	活動内容
2月 15 日 （水）	14:10 15:30-16:15 17:15-18:00 18:30-19:30	函館空港着 平井尚子函館市副市長表敬訪問 函館山訪問（ロープウェイ） 夕食（Café Marusen）
2月 16 日 （木）	9:15-11:00 11:20-12:00 12:10-13:00 14:00-16:00 17:00-17:50 18:00-19:00	函館市保健福祉部講義（健康と長寿の取組について） 五稜郭タワー訪問 昼食（旬花） 侑愛会訪問 講義（知的障害者の高齢化対策について）、施設見学 金森倉庫、ベイエリア散策 夕食（ラッキーピエロマリーナ末広店）
2月 17 日 （金）	10:00-11:15 12:00-13:00 13:15-15:00 15:10-16:00 16:10-17:40 18:00-19:00	上野町会館地域交流サロン訪問（健康体操など） 昼食（函館ビアホール） 函館市総合福祉センター訪問 講義（函館市社会福祉協議会の取組について） 函館公会堂見学 にこにこ子ども食堂訪問（大人の居場所作り） 夕食（大門エリア）
2月 18 日 （土）	9:15-12:00 12:15-13:15 14:55	振り返り・ディスカッション 昼食（ホテル法華クラブ函館） 函館空港発

d. CD-4鳥取県

月日	時間	活動内容
2月15日 （水）	14:45 16:30-17:00 18:30	鳥取砂丘コナン空港着 平井伸治鳥取県知事表敬訪問 夕食（Santa Clara）
2月16日 （木）	9:30-11:30 11:30-12:40 13:00-14:30 15:00-16:30 18:30	鳥取県商工労働部講演（鳥取県の成長市場の取組について）・紹介（鳥取砂丘月面化プロジェクト） 昼食（サンボックス鳥取カフェ） 鳥取大学乾燥地研究センター訪問 鳥取砂丘砂の美術館訪問 夕食（割烹海席伊くま）
2月17日 （金）	10:00-11:00 12:00-1300 13:30-15:00 15:30-16:30 18:00	青山剛昌ふるさと館訪問 昼食（イオン日吉津店） （公財）鳥取県産業技術センター訪問 お菓子の壽城訪問 夕食（ルートイン米子レストラン「和み」）
2月18日 （土）	10:00-11:30 12:00-13:00 14:25	水木しげるロード訪問 昼食（御食事処弓ヶ浜） 米子鬼太郎空港発

e. CD-5神奈川県

月日	時間	活動内容
2月15日 （水）	11:00 11:15-12:15 13:00-13:30 14:45-18:20 18:30-20:40	神奈川県着（バス） 昼食（エムズターブル・ポンパドウル） 黒岩祐治神奈川県知事表敬訪問 みなとみらい散策（地元青年とグループ行動） 夕食（KITCHEN MANE）
2月16日 （木）	10:00-11:30 12:00-12:45 12:45-13:30 14:30-17:30 18:30-20:55	海ほたる見学ツアー 昼食（海ほたる） 海ほたる散策 森村学園中等部・高等部訪問 ・生徒との交流、クラブ活動体験 夕食（ホテル周辺にて地元青年とグループ行動）
2月17日 （金）	10:00-12:00 13:00-18:00 18:00-20:15	JR 鎌倉車両センター訪問 鎌倉・江ノ島散策（地元青年とグループ行動） 夕食（ヘミングウェイ江ノ島）
2月18日 （土）	9:30-10:30 11:00-12:15 12:30-13:30 14:20-14:45 14:45	三渓園訪問 ランドマークタワー訪問 昼食（Bd26） 横浜ベイブリッジスカイウォーク訪問 神奈川県発（バス）

f. CD-6青森県

月日	時間	活動内容
2月 15 日 （水）	13:29 15:30-16:00 17:30	新青森駅着 三村申吾青森県知事表敬訪問 地元青年との夕食交流会（UGUISU）
2月 16 日 （木）	8:30 11:45 13:30 15:30 17:30	青森県立青森高等学校訪問 ・SDGs 等に関する高校の取組紹介、ディスカッション 昼食（青森高校食堂） 青森空港訪問 ・除雪に関する視察 （株）フォルテ訪問 雪の熱エネルギー変換紹介 夕食（モルトン迎賓館）
2月 17 日 （金）	9:00-12:00 12:00 13:00 15:00 16:00	北洋硝子工場・製織工房訪問 昼食（青森県観光物産館「アスパム」） ねぶたの廃材を使ったうちわ作り体験 ねぶたの家ワ・ラッセ訪問 地元青年とベイエリア散策、夕食（各グループ）
2月 18 日 （土）	9:00-11:00 12:39	三内丸山遺跡訪問 新青森駅発

g. CD-7宮城県

月日	時間	活動内容
2月 15 日 （水）	12:51 14:30-16:50 17:50-19:00 19:15-20:10	仙台駅着 石巻市震災遺構門脇小学校訪問 夕食（牛タン利久五大堂店） 松島離宮訪問
2月 16 日 （木）	10:00-12:00 12:30-14:00 14:10-16:40 18:00	イシノマキファームによる講話 昼食（川のビジターセンター） 川のビジターセンターセンター長による講話 夕食（うまい鮨勘石巻支店）
2月 17 日 （金）	10:15-11:30 11:30-13:10 13:30-17:00 18:00-19:00	地元青年との交流会（アイスブレイク、PY からのフィードバック共有） 地元青年とシーパルピア女川街歩き、昼食 LY とのディスカッション 夕食（青年会館レストラン「ザ・テラス」）
2月 18 日 （土）	10:00-10:30 11:30-13:10 14:31	佐藤靖彦宮城県環境生活部長表敬訪問 七夕ミュージアム、鐘崎笹かま館訪問 昼食（鐘崎笹かま館） 仙台駅発

h. CD-8岡山県

月日	時間	活動内容
2月15日 （水）	13:47 16:00 18:00-19:30	岡山駅着 小谷敦岡山県副知事表敬訪問 夕食（イタリアンカフェレストラン・チッタ）
2月16日 （木）	10:30-11:00 12:30-13:30 13:30-15:00 16:00 17:00 18:30 19:00	語らい座大原本邸訪問 ・水島博学芸員による講義（大原家の歴史と石井十次） 倉敷美観地区散策（屋外活動） 昼食（倉敷アイビースクエア・レストラン蔦（SDGs ランチ）） 子どもソーシャルワークセンターつばさ紀奈那代表理事講演 大原美術館柳沢秀行学芸統括によるギャラリートーク 大原美術館大原あかね理事長講演 中高生無料カフェ MUSUBI 活動体験 夕食（ARIO 倉敷）
2月17日 （金）	10:00 12:00 13:00 14:00-16:00 16:00-17:00 18:00	岡山市内散策 昼食（岡山駅周辺） 岡山大学横井篤文上席副学長・教授講演 プロジェクト作成 発表・講評 夕食（RYOUTEI）
2月18日 （土）	10:00-12:00 12:58	岡山後楽園・岡山城訪問 昼食（弁当） 岡山駅発